



Subaru

男声合唱団

ニュースNo.416

'13. 6. 8

6月7日

## 小林さん=新入団、佐野さん=見学、ようこそ！

□うれしいニュースです！すでに2回見学に見えていた小林誠さんが、入団を決心され、今日皆の前で挨拶されました。46歳！（既号で48歳と書いてしまいました。お詫びし訂正します）。我が団の平均年齢をぐっと引き下げるべく、昇のレッスン日に合わせて、勤務シフトも変えて臨んでくれました。大歓迎です、一緒に合唱を楽しみましょう。今日のレッスンはバースパートで、頼りになる富樫さんの隣に座り、早速、良い声を出されていました。



□今日は、小林さんのお友達も見学に見えました。小林さんは関西合唱団97期同期研究生の佐野さん（テノール）で、若いころこのビル一階の「劇団大阪」に20年ほど在席されていたそうです。男声合唱団をいろいろ検討中だそうですが、「昇」の感触はいかがでしたか？ぜひぜひ一緒に歌いたいものです。お待ちしています、よろしくご検討下さい。

## 千秋ソロコンサート・千秋団長あいさつ他

□昇をはじめ皆さんの支援で「千秋昌弘テノールソロコンサート」が大成功をおさめました。有難うございました。昇は「おらあこごがいい」、「地底のうた」と「フィンランディア」のステージでしたが、特に「地底のうた」は感動したとの沢山の声があり、昇への入団希望者も出ました（立川さんが早速連絡をとり、この7月から入団してくれるそうです。大歓迎！）。8月6日の例年の「からほりピースコンサート」では、千秋ソロで2、30分歌ってほしいとの要望があり、いま選曲中です。千秋ソロの出前ボランティアは積極的に受けたいと思っています。これからも昇と共にがんばっていきたいと思います。

□「千秋昌弘テノールソロコンサート」のCD（美装・2枚組）とDVDがプレゼント配布、宝木さんの1曲ごとの丁寧で暖かい「感想文」と吉田さん監修の「アンケートサマリー」も配布されました。

## 伊藤副指揮者 が指揮！

「母なるヴォルガを下りて」を

□6月7日（金）の定例レッスンは、奥村さんの体操に始まり、本並先生のヴォイストレーニングと指揮、静さんのピアノで合唱発表曲の「母なるヴォルガを下りて」、「音戸の舟唄」それに、「美しく碧きドナウ」をレッスンしました。

□「母なるヴォルガを下りて」は、LIC・大阪合発でのステージで振ることを予定して、伊藤副指揮者が、拍手で迎えられて堂々の再デビュー、歌いやすいと好評でした。伊藤さんは第28回全国指揮・合唱指導講習会（6/14～6/16）に参加の予定です。

□参加は全37名でした。大勢参加で、よく声の出た、迫力の合唱になりました。9日の大阪南部地区合発のステージが楽しみです。

